

- 問1 家計などの資金の出し手から預金としてお金を預かり、その資金を企業などの借り手に貸し出す仕組みを、銀行などの金融機関が仲立ち（媒介）することから何と呼びますか。（2026年 山梨県公立入試 類似）
- | | | | |
|-----------|----------|---------|---------|
| 1. 公開市場操作 | 2. 財政投融资 | 3. 間接金融 | 4. 直接金融 |
|-----------|----------|---------|---------|
- 問2 景気が好転して失業率が低下している状況において、日本銀行が市場の通貨量を調節するために行う「売りオペレーション」の説明として適切なものはどれですか。（2020年 島根県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------------------------------------|-----------------------------------|--------------------------------------|------------------------------------|
| 1. 日本銀行が保有する国債を民間の金融機関に売り、市場の通貨量を減らす。 | 2. 日本銀行が企業に対して直接国債を売り、設備投資を抑制させる。 | 3. 日本銀行が民間の金融機関から国債を買い取り、市場の通貨量を増やす。 | 4. 日本銀行が政府から直接国債を買い取り、公共事業の予算を増やす。 |
|---------------------------------------|-----------------------------------|--------------------------------------|------------------------------------|
- 問3 不況期において、日本銀行が景気を刺激するために行う金融政策の一つに「買いオペレーション」があります。この政策において、日本銀行が市中銀行に対して行う具体的な行動として正しいものはどれですか。（2015年 富山県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------------------|-----------------------|---------------------|----------------------|
| 1. 市中銀行に対して国債を売り出す | 2. 市中銀行からの預金準備率を引き上げる | 3. 市中銀行への貸出金利を引き上げる | 4. 市中銀行が保有する国債を買い入れる |
|--------------------|-----------------------|---------------------|----------------------|
- 問4 好景気（好況）の局面などで、社会全体の需要が供給を上回り、モノやサービスの価格が全体的に継続して上昇する現象を何といいますか。（2020年 沖縄県公立入試 類似）
- | | | | |
|------------|-------------|--------------|-------|
| 1. デフレーション | 2. インフレーション | 3. スタグフレーション | 4. 円高 |
|------------|-------------|--------------|-------|
- 問5 日本銀行が「銀行の銀行」としての役割を果たす具体的な仕組みについて、最も適切な説明を選びなさい。（2017年 長崎県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 税金の納付を受け付けたり、公共事業の費用を政府に代わって支払ったりする仕組み。 | 2. 日本で唯一の紙幣（日本銀行券）を発行し、市場に流通する貨幣の量を調整する仕組み。 | 3. 個人や企業から直接預金を集め、それを原資として住宅ローンなどの貸し出しを行う仕組み。 | 4. 一般の銀行の資金が不足した際に融資を行い、金融システムの混乱や連鎖的な倒産を防ぐ仕組み。 |
|--|---|---|---|
- 問6 景気変動のモデル図において、経済活動が停滞し、景気の「谷」にあたる時期に日本銀行が実施する金融政策について述べたものとして、最も適切なものはどれですか。（2017年 奈良県公立入試 類似）
- | | | | |
|----------------------------------|------------------------------------|---|--------------------------------------|
| 1. 日本銀行が紙幣の発行を停止し、民間の経済活動を制限する政策 | 2. 政府が所得税や法人税の税率を引き上げ、景気の過熱を抑制する政策 | 3. 日本銀行が一般の銀行から国債を買い入れ、市場に流通する通貨量を増やす政策 | 4. 日本銀行が一般の銀行に国債を売り、市場に流通する通貨量を減らす政策 |
|----------------------------------|------------------------------------|---|--------------------------------------|
- 問7 日本の金融機関の役割について述べた次の説明のうち、特定の地域を主な営業基盤とし、家計から集めた預金を地元の企業などに融資することで地域経済の活性化を支える民間銀行として、最も適切な名称を答えなさい。（2016年 愛媛県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 証券会社 | 2. 日本銀行 | 3. 中央銀行 | 4. 地方銀行 |
|---------|---------|---------|---------|
- 問8 日本銀行が担う「発券銀行」としての役割と、政府や国会の役割を区別したとき、日本銀行の業務として正しい説明はどれですか。（2017年 岩手県公立入試 類似）
- | | | | |
|-----------------------------------|-----------------------------------|------------------------------------|-----------------------------------|
| 1. 国会において、国の収入と支出の計画である予算を審議し議決する | 2. 電気やガスなどの公共料金の価格を決定し、国民生活の混乱を防ぐ | 3. わが国唯一の中央銀行として、日本銀行券を発行し流通量を管理する | 4. 道路や橋、公園などの社会資本を直接供給し、経済基盤を整備する |
|-----------------------------------|-----------------------------------|------------------------------------|-----------------------------------|
- 問9 景気が過熱して物価が上がり続けるインフレーションの懸念があるとき、日本銀行が行う金融政策とその目的についての説明として、最も適切なものを次の中から選びなさい。（2020年 岐阜県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 金利を下げることで、市場に出回る貨幣の量を増やし、経済活動をさらに刺激する。 | 2. 金利を上げることで、企業や個人が資金を借りにくくし、景気を抑制して物価の安定を図る。 | 3. 公共事業を削減することで、政府の支出を抑え、市場の資金流通量を直接減少させる。 | 4. 増税を行うことで、国民の可処分所得を減らし、消費行動を直接抑えることで物価の上昇を止める。 |
|---|---|--|--|
- 問10 あるスーパーマーケットの店長が、新店舗の出店費用を賄うために「銀行からの借り入れに頼らず、株式や債券を発行して投資家に買ってもらうことで資金を準備した」と述べています。この資金調達の方法に関する説明として、最も適切なものはどれですか。（2019年 山口県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 企業が事業活動で得た利益を内部に蓄積し、そこから必要な経費を捻出する仕組みである。 | 2. 銀行が預金者から集めた資金を、銀行側の判断と責任で企業に融資する仕組みである。 | 3. 資金の出し手である投資家が、株式などを購入することで企業に直接資金を供給する仕組みである。 | 4. 日本銀行が景気を調整するために、市中の金融機関と国債などを売買する仕組みである。 |
|--|--|--|---|
- 問11 キャッシュレス決済の仕組みと通貨の性質について述べた次の文のうち、最も適切なものはどれか。（2025年 青森県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. クレジットカード決済などは、銀行にある預金を通貨のように機能させて支払いを行っている。 | 2. キャッシュレス決済で使われる電子データは、日本銀行が発行する現金通貨と同じ法的強制力を持つ。 | 3. 銀行の預金は、利子を得るための貯蓄手段であり、支払い手段としての通貨の性質は持たない。 | 4. キャッシュレス決済が普及すると、通貨の持つ「交換手段」としての機能は失われることになる。 |
|--|---|--|---|
- 問12 不景気の際に日本銀行が行う金融政策のうち、一般の銀行から国債などを買い取る「買いオペレーション」の目的と仕組みを説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2023年 兵庫県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 銀行が保有する資金量を増やし、預金金利を上げることで、個人の貯蓄を促進する。 | 2. 銀行が保有する資金量を増やし、貸し出し金利を下げることで、企業への融資を促す。 | 3. 銀行が保有する資金量を減らし、市場の通貨流通量を制限することで、物価の上昇を抑える。 | 4. 銀行が保有する資金量を減らし、貸し出し金利を上げることで、過剰な消費を抑える。 |
|---|--|---|--|
- 問13 日本銀行が公開市場操作において、民間金融機関から国債を買い入れる政策を実施した場合、その後の経済への影響として期待される因果関係の説明として正しいものはどれですか。（2024年 香川県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 市場の通貨量が増えることで、民間の利子率（金利）が上昇し、国民の預金意欲が高まる。 | 2. 市場の通貨量が増えることで、民間の利子率（金利）が低下し、企業の設備投資が活発になる。 | 3. 市場の通貨量が減ることで、物価の上昇が抑えられ、企業の過剰な在庫投資が抑制される。 | 4. 市場の通貨量が減ることで、通貨の価値が上がり、輸入品の価格が下がることで消費が拡大する。 |
|--|--|--|---|